



2015年6月24日

株式会社アドバンスト・メディア

損保ジャパン日本興亜が音声認識を活用した 議事録作成支援システムを採用 ～オンプレミス型の従量課金制システムを導入。大幅な業務効率化を実現～

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）の議事録作成支援システムが、損害保険ジャパン日本興亜株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：二宮 雅也 以下、損保ジャパン日本興亜）に採用されました。音声認識技術を活用することで、大幅な業務効率化が可能となります。

【背景】

会議録は、意思決定や方針の記録・情報共有や備忘のため、会議に欠かせないものです。しかし、会議録の作成には、人手や時間など大きな負担がかかり、各企業での恒久的な課題となっています。この度、会議録作成の作業効率化を目的に損保ジャパン日本興亜で、音声認識を活用した議事録作成支援システムが採用されました。

【議事録作成支援システム、概要】

会議での発言を、リアルタイムにテキスト化できるため、人の手による従来の議事録作成と比較して、大幅な時間短縮が可能となりました。損保ジャパン日本興亜の専用辞書を作成し、使用しています。誤認識した箇所は、本システム内の編集ソフトウェアを用いて校正を行うことができ、キーボード操作のみで音声再生と文字編集が行えるため、作業時間を最小限にとどめる事ができます。自社内にシステムを置いたオンプレミス型のため、セキュリティを担保しながら安全にご使用頂けます。また、必要な時に必要なだけ利用することができ、料金は使った分だけお支払いいただく従量課金制システムです。

今回の議事録作成支援システムの導入により、議事録作成時間の削減と業務の効率化が期待されます。

「議事録作成支援システム」は、これまで東京都議会を始めとする日本全国の自治体・各省庁や一般企業など100件以上に導入がされています。今回の採用は、これまでの導入実績および当システムの利便性・コストパフォーマンスをご評価頂いたものです。アドバンスト・メディアでは、今後も幅広い業種・業態にて、業務効率化に貢献する新しいソリューションや顧客サービスの提供に力を入れてまいります。

以上

【会社概要】

<株式会社アドバンスト・メディア>

代 表 者 : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸
本 社 : 東京都豊島区東池袋 3-1-4 サンシャインシティ文化会館 6 階
U R L : <http://www.advanced-media.co.jp/>
設 立 : 1997 年 12 月
資 本 金 : 49 億 7,309 万円(15,929,405 株)(2015 年 3 月末現在)

- 事業内容：
- ◆AmiVoiceを組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」
 - ◆AmiVoiceを組み込んだアプリケーション商品を提供する「ライセンス事業」
 - ◆企業内のユーザーや一般消費者へのサービスにAmiVoiceを提供する「サービス事業」

【本件のお問い合わせ】

報道関係	お客様
経営管理部 広報チーム	VoXT(ボクスト)事業部
TEL:03-5958-1307	TEL:03-5958-1035
FAX:03-5958-1032	FAX:03-5958-1033
E-mail: press@advanced-media.co.jp	E-mail: info@advanced-media.co.jp